

第24回全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）

24th All Japan Dance Festival-Kobe

創作コンクール部門・参加発表部門

参加申込要項



参加申込要項は熟読すること。その他の詳細な連絡はホームページ上に掲載するので、頻繁に閲覧すること。

各都道府県・指定都市教育委員会教育長 様
各高等学校長・大学長 様
各校体育担当者・ダンス担当者 様

全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）
実行委員会 会長
社団法人 日本女子体育連盟理事長

第24回全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）ご案内
創作コンクール部門・参加発表部門

今般、社団法人日本女子体育連盟・神戸市・神戸市教育委員会主催のもとに「第24回全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）」を開催するはこびとなりました。

ここに、参加申込についてのご案内をさしあげ、貴校のご参加を心よりお待ち申しあげます。

主 催 社団法人 日本女子体育連盟・神戸市・神戸市教育委員会

主 管 全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）実行委員会

後援（予定） 文部科学省・（財）日本体育協会・NHK・（財）全国高等学校体育連盟・
全国高等学校長協会・兵庫県・兵庫県教育委員会・（財）神戸市体育協会
（財）ミズノスポーツ振興財団・（財）地域活性化センター

協賛（予定） 日本旅行神戸支店 E&C ・ ミズノ株式会社 他

開催期日 平成23年8月7日（日）、8日（月）、9日（火）、10日（水）

開催内容 開会式・創作コンクール部門（高校：予選・決選）（大学：予選・決選）
参加発表部門
表彰式・特別プログラム（創作コンクール部門の受賞作品上演および中ホールへ中継）

開催地 神戸市・神戸文化ホール

神戸市中央区楠町4丁目2-2

第24回全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）

開催日程

- 創作コンクール部門・顧問会議 8月7日（日）13：00～13：30
上演打合 11：00～、20：00～
決選抽選 13：30～14：00
場当たり 14：30～
- 開会式 <大ホール> 8月7日（日）19：00～（参加者のみ）
※開会式は、中ホールの中継も有。
- 創作コンクール部門・予選 8月8日（月）—無料公開—
高校の部 <大ホール> 9：30～18：30
大学の部 <中ホール> 11：00～15：30
- 創作コンクール部門・決選 8月9日（火）—無料公開—
高校の部 <大ホール> 10：30～14：30（途中入替有り）
大学の部 <大ホール> 16：00～18：30（途中入替有り）
- 参加発表部門上演打合
（両部門参加グループ他） 8月8日（月）15：30～
（参加発表のみ参加グループ他） 8月9日（火）9：10～10：10
照明下見 8月9日（火）10：30～
顧問会議 14：40～15：00
- 参加発表部門 8月10日（水）—無料公開—
<中ホール> 9：30～16：00
- 表彰式・特別プログラム 8月10日（水）—有料公開—
表彰式 <大ホール> 16：30～17：00
特別プログラム<大ホール> 17：00～19：30
（受賞作品上演）
<中ホール中継> //

開催要項

1. 趣 旨

ダンスは、人間の心身を投じての自己開発として、自我意識にめざめ、美的運動欲求の高まる青年期には、とりわけ重要な意義をもつものである。わが国においては、近年急速に各種のダンス体験を求める人々が増加し、ダンス人口の急増、また、各県・地域レベルでの交流にも目覚ましい変化が表れつつある。

しかし、スポーツの対外試合に比較し、高校・大学においては、ダンスの全国レベルの交流は少なく、昭和 63 年から開催されたダンスフェスティバルは、年ごとに大きな喜びをもって迎えられ成果をあげている。さらにわが国の高校・大学におけるダンス教育の一層の発展を期すとともに、一人ひとりの若い力を燃え立たせる機会となるよう祈念して開催するものである。

2. 参加対象

国・公・私立高校、大学、短大に在籍する生徒・学生で、学校単位で組織する部または団体、およびこれに準ずると主催者が認めるもの。

3. 内 容

「創作コンクール部門」と「参加発表部門」の 2 部門

(1) 創作コンクール部門：学生・生徒の創作作品とする。

(2) 参加発表部門：創作ダンスの他にも、舞踊の種類を問わず上演できる。

※「創作コンクール部門」と「参加発表部門」に同一作品での出演は不可。

※「参加発表部門」の申込数が 75 校をこえた場合は、抽選で出演校を決定する。(抽選は実行委員会が実施し、出演不可となった学校には、5 月 6 日(金)までに郵送にて連絡する。)

4. 参加登録費

(1) グループ登録料	1 作品あたり	10,000 円
(2) 個人参加料・顧問登録料	一部門のみ参加者 1 名分	2,000 円
	両部門に参加者 1 名分	3,000 円
(3) 入場証発行費用	1 名分	300 円

5. 審査と表彰・講評

(1) 創作コンクール部門

① 創作コンクール部門は、予選審査を経て決選審査を行う。

② 審査員は、次の専門分野から構成する。

文部科学省スポーツ・青少年局	舞踊学	教育学・体育学
舞踊家・舞踊評論家	関連芸術領域専門家	神戸市

③ 予選、決選とも、審査員は自身の指導するグループの作品については、点数をつけない。

④ 予選審査は 6 名で行う。それぞれが 10 点満点で採点し、その点数を加算して、上位から予選通過グループとする。

⑤ 決選審査は 12 名で行う。それぞれが「創作作品の完成度の高さ」という観点で、100 点満点で

採点する。最高点及び最低点をカットし、残る 10 名の合計点を基準点とする。

⑥ 各 賞

a. 文部科学大臣賞

基準点の第 1 位となった作品に対して与えられる。

「創作作品の完成度の高さ」	文部科学大臣賞
---------------	---------

b. 審査項目 A の賞

審査員は、80 点以上と評価した作品について、下記の項目での審査を行い、該当すると評価した項目に○印をつける。○印の多い項目に応じて各賞が与えられる。○印が同数の場合は、基準点の高い作品が賞の対象となる。

「主題のすぐれた展開・構成」	NHK 賞
「生き生きした生命力あふれる表現」	日本女子体育連盟理事長賞
「クロスカルチャーへの新しい挑戦〈文学（物語・詩・伝説など）、美術（絵画・彫刻など）などの異なる媒体による表現や、民族・地域・時代などの固有な表現を舞踊作品に取り込み、異種表現文化の交錯を目指す試み〉」	神戸市長賞
「独創的な発想」	特別賞
「すぐれた動きのテクニック」	特別賞
「表現の中核になる動きの発見」	特別賞

c. 審査項目 B の賞

申告があった作品を対象に、審査員が 80 点以上と評価した作品について選考する。

審査項目 A と重複して受賞できる。

「音響（選曲・自作音など）の工夫」	特別賞
「舞台美術（自作の衣装・小道具など）の工夫」	特別賞

d. 奨励賞、審査員賞

基準点が上位で、上記の審査項目で受賞できなかった作品に与えられる。

⑦ アドバイス・コーナー

予選を通過しなかった作品に対して、予選審査員によるアドバイス・コーナーを設ける。

スケジュール、場所等は大会プログラムを参照のこと。

(2) 参加発表部門

作品上演後、コメンテーターによる講評を行う。

(3) 両部門の作品の講評

(社)日本女子体育連盟発行の『女子体育』10・11月号（ダンスフェスティバル報告）に全作品の講評を記載する。

参 加 要 項

1. 参加資格

国・公・私立高校、大学、短大に在籍する生徒・学生で、学校単位で組織する部または団体、およびこれに準ずると主催者が認めるもの。

2. 部門及び内容

(1) 創作コンクール部門

- ① 内容：学生・生徒の創作作品とする。
- ② 人数：5名以上30名以内の群舞作品とする。
衣装の早替えを手伝ったり、装置の出し入れをしたりするための出演者以外の人員の関与は認めない。きっかけ出し係は、1作品につき1名以内とする。
- ③ 時間：照明の有無に関わらず、装置の出し入れ時間、出演者の舞台への出入りの時間を含めて、高校3分～4分30秒、大学3分～6分以内とする。
※ 計時はアナウンス終了時から出演者の退場（舞台上から）完了までとする。
出演者の板付は、アナウンス終了後に行う。
- ④ 客席・花道の使用は認めない。
- ⑤ 創作コンクール部門への出品は1校1作品のみとする。ただし、異なる作品を参加発表部門に出品することは可能である。
- ⑥ 予選通過後の振付・小道具・衣装・出演人数等、作品に関わる変更は認めない。
- ⑦ 受賞作品は8月10日（水）の特別プログラムにおいて再演する。
- ⑧ 顧問会議・決選順の抽選は、8月7日（日）13時00分～13時30分に顧問会議、13時30分～14時00分に決選順の抽選をリハーサル室で開催するので、顧問または代表者1名が必ず出席すること。
- ⑨ 予選の出演順については、厳選な抽選により実行委員会が決定し、5月中旬にホームページに掲載する。

(2) 参加発表部門

- ① 内容：創作ダンスに限らず多様な種類の舞踊の上演を行う。
- ② 人数：5名以上30名以内の群舞作品とする。
衣装の早替えを手伝ったり、装置の出し入れをするための出演者以外の人員の関与は認めない。きっかけ出し係は、1作品につき1名以内とし、作品の開始時に舞台袖（下手）にいるものとする。
- ③ 時間：高校・大学ともに、舞台への出入りを含めて4分以内とする。
※ 計時はアナウンス終了時から出演者の退場（舞台上から）完了までとする。
出演者の板付は、アナウンス開始と同時に行う。
- ④ 客席・花道の使用は認めない。
- ⑤ 参加発表部門への出品は1校1作品のみとする。ただし、異なる作品で創作コンクール部門作品に出演することは可能である。
- ⑥ 同一作品を両部門に出品することは認めない。
- ⑦ 顧問会議（参加発表部門のみの出演校対象）を、8月9日（火）14時40分～15時00分の中

ホール客席で開催するので、顧問または代表者1名が必ず出席すること。

- ⑧ 出演順については、厳選な抽選により実行委員会が決定し、5月中旬にホームページに掲載する。なお、抽選により参加不可となったグループには、5月6日（金）までに郵送にて通知する。

3. 参加のための手続き

以下の（1）～（4）の書類を期限内に不備のないよう提出すること。

※提出物の各様式は、大会ホームページから入手し、基本情報入力シートから入力を開始すること。なお、手書きが認められるのは、B用紙のみとする。

（1）参加申込みとグループ登録料の振込について

- ① 提出・振込期間 : 4月1日（金）～4月15日（金）当日消印有効

② 参加申込用紙

上記期間中に、コンクール部門／参加発表部門の参加申込用紙の様式をホームページから入手し、必要事項を入力し、学校長印・顧問教員印を押印する。裏面にグループ登録料を振込んだ金融機関の振込金受取書のコピーを貼り付ける。表面のみを1部コピーし計2部（A4サイズ）を下記④へ郵送すること。

③ グループ登録料の振込

上記期間中に参加申込が郵送できるように、グループ登録料（各部門10,000円、両部門参加する学校は20,000円）を下記⑤の口座に振込む。

④ 郵送先及び問合せ先

全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）実行委員会事務局
（神戸市教育委員会事務局 スポーツ体育課内）

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 TEL(078)322-5804 FAX (078) 322-6149

⑤ 振込先

三井住友銀行 神戸市役所出張所 普通口座 **3055639**

全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）実行委員会

[ゼンニホンコウコウ・ダイガクダンスフェスティバル（コウベ）ジッコウイインカイ]

⑥ 注意事項

- ・特別プログラムチケット申込枚数（大・中ホールとも）は、参加申込用紙に記載する。記載されたチケットの枚数は確定枚数とする。（23回大会までは、プログラム原稿提出時に決定していたが、24回大会より、参加申込時点で決定する。枚数の変更は不可。チケットの代金は「顧問登録料・個人参加料・入場証発行費」と合算して振込む。）
- ・振込の際、依頼人には必ず**学校名**を記入すること。
- ・同一校でコンクール部門と参加発表部門の両部門申込みの際は、**異なるグループ**であっても、とりまとめて一緒に手続きを行うこと。
- ・コンクール部門と参加発表部門の申込用紙が別になっているので注意すること。
- ・宅急便などの消印が確認できないものや、直接受取が必要な郵送やFAX送信は不可とする。
- ・期日が過ぎた場合の参加は認められないので、注意すること。不備により郵便局から返送された場合でも参加が認められないので、郵便局で消印を確認して申し込む。

- ・参加人数の確定はプログラム原稿・ A、B用紙の提出時（6月6日～20日）とするので変更があってもよい。
- ・登録料の振込後は、原則として返金できないので注意すること。

(2) プログラム原稿の提出（顧問、参加登録者一覧を含む）について

① 提出・登録期間 : 6月6日（月）～6月20日（月）**17:00**まで

② 提出・登録方法

上記期間中にホームページ上のプログラム原稿送信フォームをあけて、プログラム原稿や顧問、指導者、きっかけ出し係、出演者を入力し画面上の指示に従って送信する（なお、プログラム原稿送信フォームに入力を行うと、A用紙のフォームに一部連動されるので、プログラム原稿を先に入力するとよい）。その際、大会プログラム（1冊1,200円）の申込みも併せて行うことができる。（但し、大会プログラムは顧問を含む参加登録者には1人1冊は配布するので注意すること。）

プログラム原稿等の送信後、受付メールが返信されるので確認する。送信後、3日以内に受付メールの連絡がない場合は、toiawase@ajdf.jpまで問い合わせること。

③ 注意事項

- ・プログラム原稿は、大会プログラム掲載のための原稿とし、A用紙（〔A-1〕）と全く同じ内容であること。
- ・作品タイトルや内容に造り文字やイラスト、音読できない文字の使用は認めない。
内容については、プログラムには1行で掲載されるので注意すること。
- ・プログラム原稿及び参加登録一覧提出後は内容や参加者の変更はできない。
- ・傷病等でやむを得ない理由で参加者を変更する場合は、変更届の様式をホームページから入手し「神戸市教育委員会スポーツ体育課 ダンスフェスティバル係」に送付すること。

(3) 顧問登録料・個人参加料・入場証発行費の振込

① 振込期間 : 6月6日（月）～23日（木）

※ただし、プログラム原稿を提出した後に、返信されたメール受信後、3日以内に振り込むこと。

② 振込方法

- ① プログラム原稿受付後、約半日後電子メールにて「**受付番号**」「顧問登録料・個人参加料・特別プログラム鑑賞券等の料金・入場証発行費」の合算金額と「その他必要事項」を連絡する。
10万円を超える場合は窓口のみの振込となるので、窓口業務の時間に注意すること。
- ② 受付メール受信後3日以内に、プログラム原稿受付後発行された「**受付番号**」を依頼人の先頭に記載（入力）し、学校名を記載した後、返信された合算金額を下記③の口座に振込む。
- ③ 振込みを確認したら、「**受付完了メール**」を送信するので確認する。

③ 振込先

三井住友銀行 神戸市役所出張所 普通口座 **3055639**

全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）実行委員会

[ゼンニホンコウコウ・ダイガクダンスフェスティバル（コウベ）ジッコウイインカイ]

プログラム原稿を提出した後に、受付番号等が記載された返信メールの受信後3日以内に振り込むこと。

- ④ 特別プログラム（受賞作品上演 8月10日（水） 17:00～19:30）チケット学校分申込み
- 申込期間：4月1日（金）～4月15日（金）
 - 申込方法：参加申込用紙に必要確定枚数を記入し申込み。
 - 販売価格：大ホール1枚4,000円（A券）、中ホール（大ホール中継）1枚2,000円（B券）
 - 代金の納入方法：「顧問登録料・個人参加料・入場証発行費」と合算して振込む。
 - チケット受渡日：8月7日（日）～8月10日（水）11:00～16:00
 - チケット受渡場所：大会プログラム販売所
 - 販売枚数：1グループ各15枚（大・中ホールで30枚）以内とし16枚以上はホームページより一般申込みすること。

⑤大会プログラム予約申込

参加登録をした者（参加料を支払った者）には1人1冊配布されるので、重複しないように注意すること。

- 申込期間：6月6日（月）～6月20日（月）
- 申込方法：プログラム原稿送信フォームより、必要分申込み。
- 販売価格：1冊1,200円（当日は1,500円）
- 代金の納入方法：「顧問登録料・個人参加料・入場証発行費」と合算して振込む。

⑥ 算出例

費目	人数など	計算式	金額
顧問登録料	1部門 両部門	→ 1 × @2,000円 → (1 × @3,000円)	2,000円
1部門のみ出演者	15 + 25 人	40 × @2,000円	80,000円
両部門出演者	5人	5 × @3,000円	15,000円
両部門できっかけ出し（学生）	1人	1 × @3,000円	3,000円
両部門で指導する指導者	1人	1 × @3,000円	3,000円
入場証発行費 （出演者+顧問+きっかけ出し+指導者） ※指導者は、顧問が2名以上参加、顧問以外の外部指導者などが参加する場合に指導者として登録する。顧問と指導者が同一にならないように注意すること。	45 + 1 + 1 + 1	48 × @300円	14,400円
大会プログラム（購入する場合）	2冊	2 × @1200円	2,400円
特別プログラム鑑賞券（大ホール） A券（1校15枚まで購入可）	15人	15 × @4,000円	60,000円
特別プログラム鑑賞券（中ホール） B券（1校15枚まで購入可）	15人	15 × @2,000円	30,000円

合計	210,800 円
----	-----------

- ※ 入場証や大会プログラムは両部門参加者であっても 1 人につき、1 つの配布となる。
- ※ 出演しないきっかけ出し係が、生徒・学生である場合についても、個人参加料等を納入すること。
- ※ 出演者以外で楽屋に出入りできるのは、指導者 1 人+きっかけ出し係（指導者可）1 人までとし個人参加料を納入すること。
- ※ 登録料の振込後は、原則として返金できないので注意すること。

(4) A用紙・B用紙・MD・演奏曲目報告書・音響、舞台美術の工夫の調査用紙の提出

- ① 提出期間： 6月6日（月）～6月20日（月）当日消印有効
- ② 提出方法
 - ① 上記期間中に「A用紙・B用紙・MD・演奏曲目報告書・音響、舞台美術の工夫の調査用紙」を併せて、角型2号の封筒に入れて下記③へ郵送する。（演奏曲目報告書・音響、舞台美術の工夫はコンクール部門のみ）
 - ② 宅急便などの消印が確認できないものや、直接受取が必要な郵送は不可とする。
- ③ 郵送先及び問合せ先
 (社) 日本女子体育連盟 ダンスフェスティバル係
 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1 NYC 内 TEL(03)3469-7995 FAX(03) 3469-8427
- ④ A用紙・B用紙
 A用紙：作品資料及び開会式資料でプログラム原稿と全く同じ内容であること。
 ※ 作品解説には、学校名など上演校がわかる語句の記載および、イメージを表現するための写真などの貼り付けをしないこと。
 ※ ホームページの様式シートに入力した文章等のままとし、それ以外に手を加えないこと。
 B用紙：作品の進行、道具使用把握のための資料、コンクール部門決選や参加発表部門における照明のための資料
 ホームページから様式、記入上の注意を入手し、必要事項を記入（入力）し、**A用紙はA4サイズで15部、B用紙はB4サイズに拡大コピーして15部を提出する。**
- ⑤ MD
 いずれの部門においても、作品上演にあたっての伴奏音楽にはMDを使用する。伴奏音楽の規程（P.11参照）に従って録音されたMD1枚を提出し、同様の内容のMD2枚を登録受付時に提出する。なお、使用できる音源は、市販されているCDおよびオリジナルの音源に限る。
- ⑥ 演奏曲目報告書（コンクール部門のみ）
 ホームページから様式を入手し、必要事項を記入（入力）し、1部提出する。
 - ① 曲目、作詞、作曲者は上段に記入する。
 - ② 訳詞・編曲者には（ ）をつけて下段に記入する。
 - ③ 詞・曲のいずれか一方のみ使用する場合は、使用する方の作者名のみ記入する。
 - ④ 外国作品についてはできるだけ原題名で記入する。
- ⑦ 音響、舞台美術の工夫の調査用紙（コンクール部門で該当する賞の審査を希望する学校のみ提出）
 ホームページから様式を入手し、必要事項を記入（入力）し、1部提出する。
 - ① 主題にふさわしい選曲や自作音、自作の衣装・小道具などの工夫は賞の対象となる。
 - ② 自作とは、出演者自身のみではなく、出演者が所属する高校・大学の在校生・在学生の作も

含む。

4. 規定事項

(1) 伴奏音楽

いずれの部門においても、作品上演にあたっての伴奏音楽にはMDを使用する。

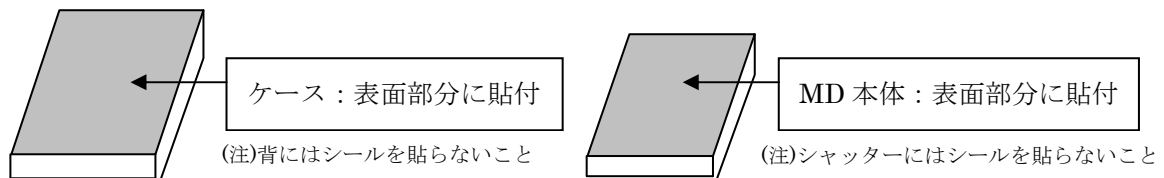
当日は、下記の規定に従って録音されたMD2枚を持参すること。

<録音規定>

- a. 新品MDに一作品分の音楽のみを録音すること。MDは全部で3枚用意し、1枚はB用紙と共に提出し、2枚は大会期間中に登録受付に提出すること。
- b. 伴奏音楽は編集済みのものとし、当日の操作は一切行わない。(トラックを分けずに1曲に編集すること)
- c. 作品の最初に無音部分がある場合は、MDの最初には無音部分を作らない。作品無音部分のあと、音楽が必要なところできっかけ出し係の合図によってMDをスタートする。
- d. MDとケースの両方に、

出品部門/出演番号/作品タイトル/学校(グループ)名

を明記したラベルを図のように貼ること。



- e. 神戸文化ホールのMD再生機器はSPモード対応なので、MDの録音は必ずSPステレオモードで行うこと。
- f. 音楽著作権に違反する音源利用や事実と異なる情報(特に、人権侵害に関わる内容など)を伴奏内に編集することは厳禁とする。

(2) 舞台・装置・小道具(参加申込要項・B用紙(舞台参考資料)参照)

① 舞台の大きさ <大ホール>間口 22.2m×奥行き 15.5m

<中ホール>間口 17.0m×奥行き 16.0m

※実際に踊りに使用できる空間は両ホールとも、間口 17.0m×奥行き 11.0m

- ② 舞台の出入り：両ホールとも、下手から舞台に出て上演し、上手袖にはけることを原則とする。板つきで始まる(終わる)場合や、装置、小道具の流れも、すべて同様である。ただし、舞台中央よりも上手よりも装置を設置する必要があり、しかも作品の始まりと同時に上手からの登場がある出演者は、装置を設置した後、上手にはけてスタンバイするものとする。また、作品途中で下手にはけたまま、作品が終了する出演者の場合にも、この限りではない。
- ③ 装置・小道具を使用する際は、次の規定に必ず従うこと。
(入場証を着用していない者は舞台袖に入れないので注意)
 - a. 大ホール・中ホール舞台裏通路および楽屋から大ホールまでの螺旋階段を通過できるものであること(大ホール裏通路→幅 120㎝高さ 300㎝・中ホール舞台裏→幅 100㎝高さ 200㎝)。また、対面通行ができる大きさであること(人間一人と行きかうことができる大きさ)。スタンバイや上演終了後の撤去の際、装置・小道具が前後のグループの上演(上・下手通

路の移動)の妨げにならないように考慮すること。前後のグループの上演の妨げとなった場合は失格とする。(特に、中ホール大学予選の際、下手袖の待機場所は縦 120 ㎝×横 360 ㎝の広さなので注意すること。)

- b. 本番を含むすべての状況で、出演者のみで管理、持ち運び、設置・撤去が可能な物であること。つり物は不可。衣装の早替えや装置設置のための介添えをする、舞台上に出演しない黒子は許可しない。指導者・きっかけ出し係は、下手袖のみに入ることができる。
- c. 床(リノリウム)を傷つけたり、汚したりしない物であること。
ピンバッチ等、踊っている途中にはずれる可能性があるものは、縫いつけること。
- d. 装置・小道具を使用の際は、必ず B 用紙の所定欄に、大きさ、数量、材質、使用場面、方法等を具体的に明記すること。申告外の物の使用、また変更のある場合は事前に連絡すること。判断がつかない場合は、(社)日本女子体育連盟に問い合わせること。
- e. 装置・小道具等は大会期間中、会場で預かることはできない。
- f. リノリウム床・ Horizont幕・照明器具、その他会場設備を破損した場合は、修理等にかかる費用が請求されるので注意すること。
- g. 使用する装置・小道具は場当たり時に持参すること。

(3) 照 明

予選の照明は地明り、バックは Horizontを使用し、大黒幕・黒紗幕は使用しない。決選では、提出された B 用紙を基に、専門の照明家が照明をつける。あまり細かな指定は受け入れられないので、あらかじめ了承願いたい。また、B 用紙提出後の変更については対応できないので、注意すること。(参加申込要項・B 用紙参照)

(4) 会場内でのビデオ撮影・写真撮影・録音

8/7~8/10 までは全ての会場内(大ホール、中ホール、練習会場、エントランス)で厳禁とする。

(5) 作品発表に関する問い合わせ先は

(社)日本女子体育連盟・ダンスフェスティバル係
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1 NYC 内
TEL (03) 3469-7995 FAX (03) 3469-8427
e-mail japew@h8.dion.ne.jp

※ただし参加を取り消す場合には、神戸市教育委員会に文書で申し出ること

5. 違反について

大会のスムーズかつ公正な実施・運営を目的として、以下の①~③が守られなかった場合、その事実が判明した時点で当該作品の大会への参加を不可とするか、もしくは嚴重注意とする場合がある。同時に、参加不可の場合は提出物を返送する。

また、大会期間中にあっては、大会本部において顧問教員にこれを伝える。

① 大会前の提出物等について

災害等の特殊事情がある場合以外に、下記の提出物等の遅延は認めない。

- ・参加申込用紙、A 用紙、B 用紙、MD、プログラム原稿、登録料振込
- ・演奏曲目報告書(コンクール部門のみ)
- ・「音響」「舞台美術」の調査用紙(コンクール部門の該当グループのみ)

② 出演者・人数について

出演者・人数は A・B 用紙、プログラム原稿提出をもって確定とし、これ以降の変更を認めない。ただし、傷病等の理由で出演者・人数をやむなく変更せざるを得ない場合のみ、ただちに出演者変更届を神戸市教育委員会に郵送にて提出すること（7月29日（金）まで）。

③ その他

下記に関する決まりは、必ずこれを守ること。

- ・ 大会前の提出物送付方法
- ・ 登録受付、参加校受付、顧問会議、コンクール部門決選順抽選、上演打ち合わせ、場当たり、照明下見の出席および時間
- ・ 装置、小道具に関する規定
- ・ 楽屋、大会会場におけるマナー 等
- ・

参加申込要項を熟読し、その他の詳細な連絡はホームページ上に掲載するので、頻繁に閲覧すること。

到着から上演までの流れ

1. 受付

登録受付 … 到着初日。

※両部門出演校は両部門とも8/7に行くこと。

※参加部門のみ出演校で、開会式参加校は
8/7に行くこと。

参加校受付 … 翌日以降、毎日ホール到着時。

※両部門出演校はそれぞれ行うこと。

出演者・指導者・きっかけ出し係は、
大会期間中入場証を必ず着用すること。

受付時間

8/7 (日)	14:00~17:00
8/8 (月)	9:00~15:00
8/9 (火)	9:00~16:00
登録受付	9:00~11:00
8/10 (水)	9:00~13:30

受付場所

神戸文化ホール エントランス

(1) 登録受付 (到着初日)

参加人数の確認・MD各2枚の提出

プログラム・入場証・係からのお知らせ・開会式入場証等の受け取り

※出演者数が多数の学校は2名

※参加発表のみ出演校は8/9の照明下見時間の1時間前までに

(2) 参加校受付 (翌日以降)

出演者の確認・係からの変更点やお知らせ等の受け取り

※楽屋に入る前に、必ず行うこと。

2. 上演に関わる進行

(1) 作品上演のためのスケジュール

参加グループの増減により、多少の変更が生じる場合もあるので、詳細は出演順等の通知ならびに当日配布資料にて確認すること。

尚、練習時間が場当たりや上演時間とやむを得ず重なってしまうグループがあることを予めご承知頂きたい。その場合、場当たり・照明下見・上演時間を優先すること。

(2) 上演打合 (舞台監督がおこなう)

上演打合…大ホールロビー (創作コンクール部門)、中ホールロビー (参加発表部門)

① B用紙の最終チェックを行なう。

② 所定の時間内に済ませなかったグループはキャンセルとみなす。

③ コンクール出演グループは、予選・決選ともに実施すること。

※ 確認内容：作品の始め・終わり、出演人数、板つき・上手出・下手出の人数、きっかけ出し係の確認、装置・小道具の確認、その他必要と思われること。

- ① 上演打合は、1グループ1～2名とし、B用紙の最終チェック（作品の始め・終わり・出演人数）、きっかけ出し係の確認、その他特に必要と思われる注意点の確認のために行う。（この時に、提出済みのB用紙照明案の変更を希望する学校があるが、認められないので注意すること。）
- ② 所定の時間内に上演打合を済ませなかったグループは、キャンセルとみなす。コンクール出演グループは、予選・決選ともに実施すること。
- ③ 上演打合スケジュール

●創作コンクール部門（※1グループ1～2分）

予選打合 8/7 (日)		決選打合 8/9 (火)	
予選番号		受付時間	
高校	大学		
1～20	1～10	11:00～11:30	
21～40	11～20	11:30～12:00	
41～60	21～30	12:00～12:30	
61～70	31～	12:30～12:50	
71～90		20:00～20:30	
91～		20:30～21:00	
		高校全グループ 9:10～9:50 大学全グループ 9:50～10:15	

●参加発表部門（※1グループ1～2分）

8/8 (月) 15:30～19:00 → 両部門参加グループ他（高校・大学とも）

8/9 (火) 9:10～10:10 → 参加発表のみ参加グループ他（高校・大学とも）

(3) 創作コンクール部門場当たり

- ① 舞台を使用して群構成の位置どりや出入りの動線を確認する。
- ② 予定時刻の10分前には客席に待機すること。
 ※場当たりは、予定よりも早く進行することがあるので、ホール客席に余裕をもって到着すること。
 ※予定時刻に来られないグループの場当たりはいかなる理由があっても実施しない。
 ※場当たりにおいても会場内でのビデオ撮影・写真撮影・録音は厳禁とする。
 ※場当たり会場の客席で、更衣・化粧などは禁止とする。
 ※場当たり終了後は、すみやかにホールから退席すること。

- ① 制限時間と場所
 高校（予選のみ、大ホール） 1グループ1分30秒+入れ替わり30秒
 大学（予選：中ホール） 1グループ2分30秒+入れ替わり30秒
 （決選：大ホール） 1グループ1分+入れ替わり約15秒
- ② 進み方
 客席→下手花道→登壇→下手袖→場当たり→上手退場

創作コンクール部門進行予定表

● 高 校

予 選	8/7 (日)	8/8 (月)
予選番号	場当たり時間	予選時間
1～10	14:30～	9:30～
11～20	14:50～	10:15～
21～30	15:10～	11:05～
31～40	15:30～	12:15～
41～50	15:50～	13:00～
51～60	16:10～	14:35～
61～70	16:30～	15:20～
71～80	16:50～	16:30～
81～90	17:10～	17:20～
91～	17:30～	18:05～

決 選	8/9 (火)
決選番号	決選時間
1～10	10:30～
11～20	11:30～
21～30	12:30～
31～	13:30～

● 大 学

予 選	8/7 (日)	8/8 (月)
予選番号	場当たり時間	予選時間
1～10	14:30～	11:00～
11～20	15:00～	12:10～
21～30	15:30～	14:00～
31～40	16:00～	15:10～
41～	16:30～	16:30～

決 選	8/9 (火)
決選番号	決選時間
1～10	16:00～
11～20	17:10～
21～	18:20～

(4) 参加発表部門照明下見

- ① 本番同様に衣装や装置を使用して、上演に際し照明家と特に打合せが必要な箇所について確認するため地明かりのまま行なう。
- ② 指定された時刻に「照明下見」を行わないグループの作品はキャンセルとみなす。

- ①会場到着時の「登録受付」で配布される、詳細スケジュールに全て従うこと。
- ②進み方 (1チーム約4分45秒+入れ替わり15秒)
楽屋→下手(上手)待機→1本通し→照明の調整を含む場当たり→上手退場→楽屋

参加発表部門進行予定表 … 予定が変更する場合はホームページで予定表を掲載する。

●下 見 (高校・大学)

8/9 (火) 中ホール			
高校照明下見時間		大学照明下見時間	
参加部門のみ出演校	11:30～の予定	参加部門のみ出演校	13:30～の予定
両部門出演校	16:00～の予定	両部門出演校	10:30～の予定

●本 番（高校・大学）

8 / 10（水） 中ホール			
出演番号	本番時間	出演番号	本番時間
1～15	9：30～	46～60	13：00～
16～30	10：40～	61～75	14：10～
31～45	11：50～	76～	15：20～

(5) MD<本番用>

作品上演にあたっての伴奏音楽に使用する、規定〔P11の4.の(1)〕に従って録音されたMDを下記提出日に提出すること。

提出時には、MDとケースの両方に、出品部門／出演番号／作品タイトル／学校（グループ）名を明記し、2枚提出する。

① 提 出 日：

●創作コンクール部門 高校・大学とも予選：8月7日（日）登録受付時
 決選：8月9日（火）参加校受付時

●参加発表部門 高校・大学とも：8月9日（火）登録受付時

※両部門に出場する学校は、8月7日（日）に参加発表部門のMDを提出すること。

●受賞作品上演特別プログラム：8月10日（水）参加校受付時

② 返 却：

各作品上演直後、舞台袖で各グループのきっかけ出し係に返却。

ただし、特別プログラムにおいて上演する作品については、MD（1枚）を返却できないので注意すること。

3. 楽屋待機から本番まで

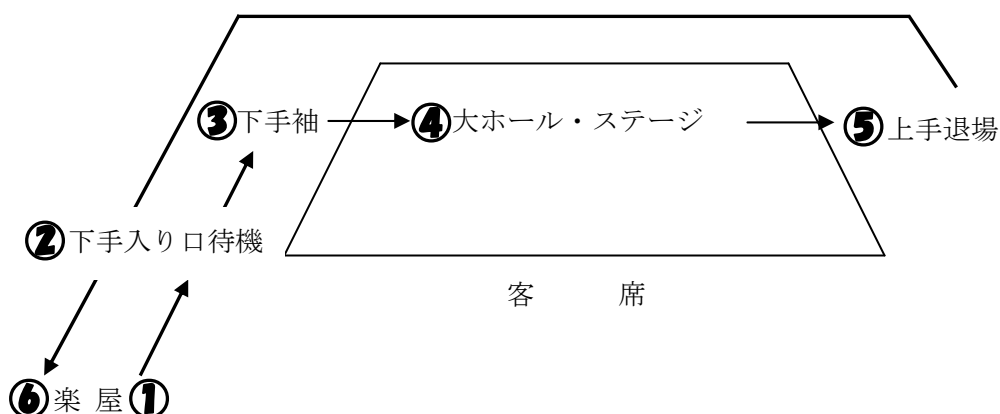
(1) 集 合

- ① いずれの場合にも楽屋からの誘導は行わないので各チームで注意すること。
- ② グループごとに出演予定時刻を確認の上、出演予定の3作品前には指定の待機場所に集合すること。
- ③ 創作コンクール部門出演グループが指定通りに待機していない場合には、失格となる。

(2) 楽屋から舞台への経路

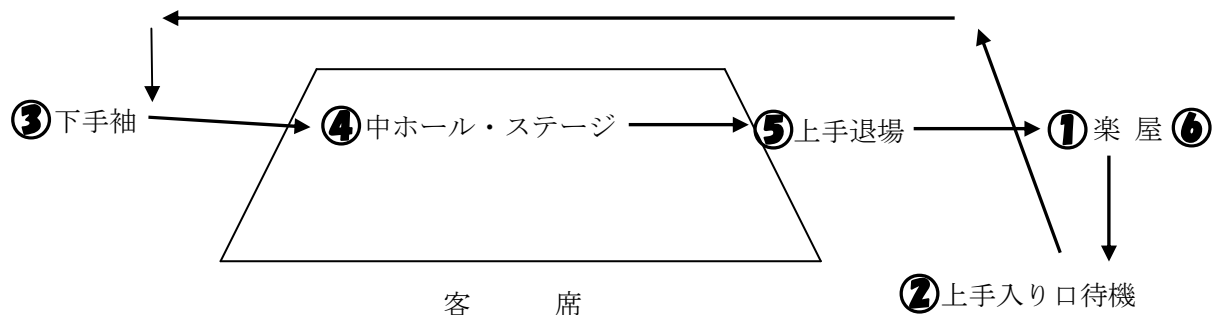
① 大ホール：創作コンクール高校予選・決選、大学決選

「楽屋→下手袖入り口に待機→舞台スタッフの説明を開き、上出・下出・板つきに分かれて舞台袖で準備→作品上演→上手に退場（小道具・装置も）→舞台裏を通して下手→楽屋」



② 中ホール：大学予選、参加発表照明下見、参加発表・本番

「楽屋→上手袖入り口待機→舞台スタッフの説明を聞き、上出・下出・板つきに分かれて舞台袖で準備→作品上演→上手に退場（小道具・装置も）→楽屋」



注 意

- ※スタンバイや演技終了後に舞台裏の通路を通る時は、上演中の作品の妨げとならないように、通路の奥側を1列で通ること。
- ※前のグループが上演中に舞台袖で待機する際、上演中の作品の妨げとならないように、壁際に寄って待機すること。
- ※舞台上および舞台裏の通路は、開演前に清掃をするが、裸足での上演、通行の際には、足元に注意すること。
- ※コンクール部門高校予選では黒紗幕を使用しないので、決選で使用を予定しているグループは、舞台奥のラインに十分注意すること。
- ※化粧をしたまま、衣装を着用したまま、会場やエントランスへ出たり、練習会場に行ったりしないこと。

(3) きっかけ出し係

- ① 本番の際、作品を熟知している人で、「作品の始め」及び「伴奏音楽開始」の合図をする人を各グループで必ず一人付けること。原則として、高校は指導者が、大学は出演者以外の者が望ましい。
- ② 作品の進行はきっかけ出し係の指示に従って行うので、始まりの合図（以下 Q と表記）が正確に出せるように準備しておくこと。

【合図の仕方】

（片手を頭上に挙げて用意→素早く大きく振り降ろす＝Q＝「スタート」）

- ③ きっかけ出し係は、作品の始めに板付きをする出演者以外の者であること。

(4) 作品の始め方

- ① 予 選（地明かり・ホリゾントのまま。大黒幕・黒紗幕は使用しない。）
 - a. 音先行／動きと音同時の場合
アナウンス終了→板付→きっかけ出し係が音響に Q
 - b. 動き先行の場合
アナウンス終了→板付→無音で演技開始→きっかけ出し係が音響に Q
- ② 決 選
 - a. 音先行の場合
アナウンス終了→板付→きっかけ出し係が音響に Q
 - b. 照明先行の場合
アナウンス終了→板付→板付完了をきっかけ出し係が舞台監督に伝える→舞台監督から照明に Q→きっかけ出し係が音響に Q
 - c. 音と照明同時の場合
アナウンス終了→板付→板付完了をきっかけ出し係が舞台監督に伝える→舞台監督から音響・照明に同時 Q
- ③ 創作コンクール部門のアナウンスはプログラムナンバーと作品タイトルのみ。グループ名は紹介しないので注意すること。

(5) 上演中のトラブル

上演中に事故・ミス等が起きた場合は、大会実行委員会の判断により、下記のように扱う。

- ① 主催者側の不手際で事故が生じた場合は、原則として2作品後に再演する。
- ② 出演者側のミスで事故が生じた場合は、きっかけ出し係に続行か中止かの判断を求める。
（この場合、再演はしない。）

(6) 注意事項

- ① 舞台上への火気、危険物の持ち込みは厳禁。
- ② 貴重品の管理は各グループで行なうこと。万が一、盗難等の事故が生じても、主催者は責任を負わないので十分注意すること。
- ③ 舞台袖で濡れ雑巾を使用する場合、必ずビニール等を敷き、床を濡らすことのないように注意すること。

4. 会 場

(1) 練習会場

- ① コンクール部門においては、予選番号が決定次第、ホームページ上で「指定練習時間」を通知する。
- ・ 8 / 7 (日) の指定練習時間 (参加申込用紙上での申込が必要) …… 5月中旬に掲載
 - ・ 8 / 8 (月) の指定練習時間 (全てのチーム) …… 7月上旬に掲載
- ただし、予選順番の早いチームは前日 (8 / 7) の割り当てになる場合もある。

<練習会場使用時間>

8 / 7 (日)	9:30~18:00 (指定・予約)	各グループ 30 分間
8 / 8 (月)	8:30~18:00 (指定・予約)	各グループ 30 分間
8 / 9 (火)	9:00~17:00 (指定・予約)	各グループ 30 分間
8 / 10 (水)	9:00~15:00 (指定・予約)	各グループ 30 分間

- ② 8 / 7 (日) 以後は、当日に練習予約 (抽選) ができる。予約方法については、希望時間の 1 時間 10 分前に受付に集合し、抽選で決定する。(当選の上限は 3 回) ただし、午前 9 時を希望する場合のみ、8 時 45 分に集合とする。
- ③ 練習会場での音量はボリュームを最小限にする。また、スピーカー・拡声器等の使用や場所を確保するためのロープやテープ、ついたての使用を禁止する。
- ④ 大倉山公園、体育館北側広場、駐車場、公道での練習は厳禁とする。(早朝・夜間の練習も同じ)
※第 2 4 回大会より、大倉山公園での練習も禁止とするため注意。
- ⑤ 練習においては、熱中症対策を十分に講じること。

(2) 楽 屋

- ① 創作コンクール部門 (予選・決選)、参加発表部門 (照明下見・本番) の上演 1 時間前より作品開始時間から 30 分後まで、楽屋を使用することができる。使用する楽屋は当日配布資料にて確認のこと。終了後は速やかに退出する。(場当たり時は、使用不可。)
※出演順が早いチームは、上演 1 時間前に楽屋入りできない場合がある。
- ② 不審者の侵入を防止するために、楽屋受付を通る時は、入場証の着用が義務づけられている。(楽屋受付を通ることが許可されるのは、B 用紙で登録されている出演者・指導者・きっかけ出し係のみである。)
※楽屋出入りは各グループ全員揃ったうえで行う。
※入場証は必ず首にかけ、タオル等で隠れないようにする。
※同じグループでも男女の楽屋間での行き来はできないので、衣装・化粧準備等に注意する。
※衣装の着用や化粧は楽屋に入ってから行う。(会場内のトイレ等、楽屋以外では厳禁とする。)

(3) その他

- ① 大・中ホール上演中、客席が満席になり次第、入場制限を行う。また、休憩時間を利用して観客の入れ替えを行う場合がある。
- ② 大・中ホール・練習会場とも、客席内へのカメラ・VTR 機材・ラジカセなどの持ち込みはできないので、客席入り口で預ける。(場当たり・下見においても同様)

- ③ 携帯電話の電源は切っておく。
- ④ 各会場・公園等でもゴミはすべて持ち帰る。
- ⑤ 各宿泊所周辺での練習は禁止する。
- ⑥ 乳幼児の入場はできない。

5. 開会式について

参加校は是非開会式に参加してください。ただし、保護者・一般の方の入場はできません。

日 時	8月7日(日) 19:00~19:40 (開場 18:30 頃)
場 所	神戸文化ホール 大ホール (指定席) 中ホール (自由席)
座 席	開会式の座席は、学校別到大ホールに振り分けている。大ホールは、各校 20 名以内 (指導者を含む) とする。それ以外の希望者は中ホール (自由席) に入場する。中ホールでは、中継放送を行っているので、前方から詰めて着席すること。 ※大ホールの座席番号を記載した入場許可証は、開会式当日に登録受付にて渡す。 ※大ホールの各校の入場人数は、参加校数および参加人数によって変更する場合がありますので、ホームページで確認すること。
入 場	入場許可証を持参の上、各校ごとに集まり、大会係員の指示に従いスムーズかつ安全に入場できるよう、協力して頂きたい。 ※開場前には、一度全員退場する。その際に荷物などで席の確保をしない。
荷 物	手荷物は必ず座席の下か膝の上に置き、手荷物以外は大ホール・中ホール内に持ち込まない。
参加校紹介	各校の呼名後、2 秒程度の短いパフォーマンスをしてもよい。ただし、リフトなど、危険なパフォーマンスは禁止する。 ※開会式の参加校呼名順は入場許可証と一緒に配布するので、必ず確認する。

★文字広告掲載のお願い★

本大会の維持と今後の更なる発展のために、大会プログラムに貴校・または貴校卒業生や関係者の方々より、大会支援の文字広告掲載のご協力をお願いいたします。

1. 発行部数 6000 部
2. 掲載料 1マス 5,000 円
3. 申込期限 6月20日(月)
4. 申込方法 顧問・個人登録時にホームページ上のWEBより一緒にお申し込みください。

第24回全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）提出物一覧

日時	内容	部数・サイズ	送付方法	送付先	備考
3/1(火)	ホームページ一般公開				
4/1(金) ～ 4/15(金)	① グループ登録料の振込 ② コンクール部門/参加発表部門の参加申込用紙/特プロ申し込み	2部・A4	郵送	神戸市教育委員会	・振込金受取書のコピーを申込用紙裏に貼付する ・ホームページよりダウンロード
5月中旬	参加校及び上演順掲載				・ホームページに掲載
5月中旬 (8/7分)	コンクール部門指定練習時間掲載				・ホームページに掲載
6/6(月) ～ 6/20(月) 郵送は一括送付	③ A用紙 (A-1、A-2)	15部・A4	郵送	(社) 日本女子体育連盟	・プログラム原稿と同じであること
	④ B用紙	15部・B4			・A4をB4サイズに拡大コピーして使用すること
	⑤ MD	1枚			・本番用音楽をコピーしたもの(照明家が照明デザインの参考とする)
	⑥ 演奏曲目報告書	1部			・コンクール部門のみ
	⑦ 音響、舞台美術の工夫の調査用紙	1部			・コンクール部門該当校のみ
	⑧ プログラム原稿/参加登録一覧表		ホームページ 申込フォームより送信 Web申込	神戸市教育委員会	・A用紙と同じ内容であること
	⑨ 顧問登録料・個人参加料振込				・参加登録一覧表提出後は参加者の変更はできない
	⑩ 特別プログラムチケット代振込(参加校は振込・一般申込と振込)				・ホームページの表示金額に従って振込すること(振込金受取書用紙の貼付は不要)
	⑪ 大会プログラム予約申込				・受付後3日以内に入金することとするが、6月23日を最終入金期限とする
	⑫ ゴールドメンバー申込				・登録者には1人1冊配布する
	⑬ 大会プログラム文字広告掲載申込				・ホームページより申込
	⑭ 大会プログラム広告掲載申込				・できるだけ事前に振込をお願いする
	⑮ 出演者変更届用紙	1部			郵送
	6/22(水) ～ 7/29(金)	⑮ 出演者変更届用紙	1部	郵送	神戸市教育委員会
7月上旬 (8/7分)	コンクール部門指定練習時間掲載				・ホームページに掲載
7月中旬	各校出演時間予定表掲載				・ホームページに掲載

大会期間中	機関誌『女子体育』申込書	1部	未定	(社) 日本女子体育連盟	ホームページ上の各種申込の内容に従って申込む
大会期間中～1年間	作品DVD申込書	1部	未定		
大会開催後	舞台写真申込書	1部	郵送・fax	フォトスタジオ八木	

全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）実行委員会事務局

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1

神戸市教育委員会事務局 社会教育部スポーツ体育課内

TEL (078) 322-5804

FAX (078) 322-6149

E-mail edu-adf@office.city.kobe.jp

ホームページアドレス <http://www.ajdf.jp>

問合せ受付時間 9:00~17:00 (平日のみ)

(社) 日本女子体育連盟

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 NYC内

(社) 日本女子体育連盟 ダンスフェスティバル係

TEL (03) 3469-7995

FAX(03) 3469-8427

E-mail japew@h8.dion.ne.jp

問合せ受付時間 10:30~17:00 (平日のみ)

フォトスタジオ 八木

〒650-0015 神戸市中央区多聞通4丁目1-20

PHOTO STUDIO YAGI CO. LTD

TEL (078) 351-4676

FAX (078) 351-4744

(株) 日本旅行

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目3-2

日本旅行神戸支店 E&C チーム

TEL (078)371-2810

FAX (078)371-2816

振込先

三井住友銀行 神戸市役所出張所 普通口座 **3055639**

全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)実行委員会

[ゼンニホンコウコウ・ダイガクダンスフェスティバル(コウベ)ジッコウイインカイ]